SJ5-002001～/SJG-002001～

2012年10月以降

ドアポケットに入れてお使いください

FORESTER

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
FORESTER を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて FORESTER に触れられるときにぜひご一読ください。

SUBARU

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

運転席まわり

SJ5-002001～/SJG-002001～

ドアの施錠・解錠 ……… 4
電動ガラスサンルーフ ……… 5
マルチファンクションディスプレイ ……… 11
インフォメーションメーター ……… 11
パドルシフト ……… 9
フロントワイパー ……… 10
リヤワイパー／ヘッドランプウォッシャー ……… 10
エアコンの操作 ……… 10
マルチファンクションディスプレイ操作スイッチ ……… 11
チルト／テレスコピックステアリング ……… 7
セレクトレバー／チェンジレバー ……… 8,9
アイドリングストップOFFスイッチ ……… 13
シートヒーター ……… 7

このクイックユーザーガイドは
基本的な操作説明を中心とした取扱説明書の抜粋版のため
取り扱い時の注意点や詳細な説明は省略しております。
必ず取扱説明書をご一読ください。
ドアポケットなど取り出しやすいところに入れて
お使いください。

SJ5-002001～/SJG-002001～

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

メーター・表示灯・警告灯 ……………… 14,15

ライティングスイッチ／フォグランプスイッチ … 9

クルーズコントロール ………………… 13

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive) …… 12

プッシュスタートシステム ……………… 8

イルミネーションコントロールダイヤル ……… 7

マニュアルヘッドランプレベラー ………… 7

ミラーの調整 ………………………… 7

メモリーハイトスイッチ ………………… 5

VDC OFFスイッチ(パワーリヤゲート装備車以外) … 12

パワーリヤゲート運転席スイッチ ………… 5

VDC OFFスイッチ(パワーリヤゲート装備車) …… 12

パワーウインドゥ ……………………… 5

X(エックス)モードスイッチ ……………… 12

シートの調整 ………………………… 6

1. 各部の開閉 …………………………… P4

2. 各部の調整 …………………………… P6

3. 各種装備 ……………………………… P8

4. メーター・表示灯・警告灯 ……………… P12

5. 日常点検／困ったときは

SJ5-002001～/SJG-002001～

ドアの施錠・解錠

電波式リモコンドアロックによるドアの施錠・解錠

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと、すべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。

アクセスキー

: 施錠
ブザーが**1回鳴り**非常点滅灯(ハザードランプ)が**1回点滅**します。

: 解錠
ブザーが**2回鳴り**非常点滅灯(ハザードランプ)が**2回点滅**します。

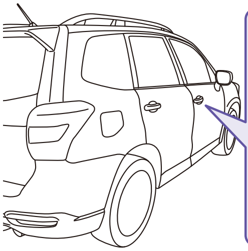
: リヤゲートを解錠
ブザーが**2回鳴り**非常点滅灯(ハザードランプ)が**2回点滅**します。

リモコンキー

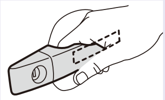
: 施錠
非常点滅灯(ハザードランプ)が**1回点滅**します。

: 解錠
非常点滅灯(ハザードランプ)が**2回点滅**します。

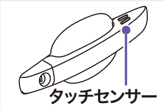
キーレスアクセスによるドアの施錠・解錠



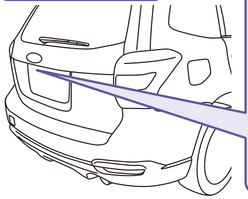
解錠 アクセスキーを携帯し、ドアハンドルを握ります。全てのドア（リヤゲート含む）が解錠します。



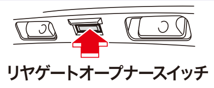
施錠 アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのタッチセンサーに触れます。全てのドアが施錠します。



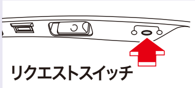
リヤゲートからの施錠・解錠



解錠 アクセスキーを携帯し、リヤゲートオープナースイッチを押します。全てのドア（リヤゲート含む）が解錠しリヤゲートが開きます。パワーリヤゲート装備車は、ブザーが鳴り、リヤゲートが自動で開きます。



施錠 アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押すと全てのドアが施錠します。



盗難防止機能

盗難警報装置

初期設定では作動無しになっています。
キーレスエントリー(キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック) 以外でドア (リヤゲート含む)が開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅灯(ハザードランプ)が点滅します。

警報を作動させてしまったときの解除方法

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装備車〉
- アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
- アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチをACCにする。

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装備車以外〉
- リモコンキーのいずれかのボタンを押す。
- エンジンスイッチをONにする。

イモビライザー(盗難防止用エンジン始動ロックシステム)

車両の盗難防止のため、キーには識別コードが登録されています。
登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

キーナンバープレート

新しいキーを作るときに必要です。
車内以外の場所に大切に保管してください。

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

パワーリヤゲート

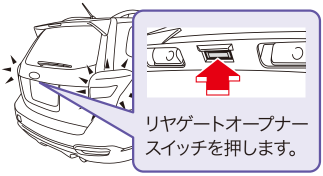
詳細は取扱説明書2章をご覧ください。

アクセスキーまたは下記のスイッチでリヤゲートを自動開閉できます。また、リヤゲートの開く高さをお好みの位置に設定する機能（メモリーハイト機能）などがあります。

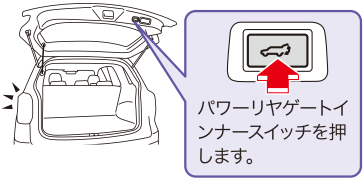
アクセスキーで開閉する

スイッチを長押しします。

リヤゲートオープナースイッチで開ける



パワーリヤゲートインナースイッチで閉める



パワーリヤゲート運転席スイッチで開閉する

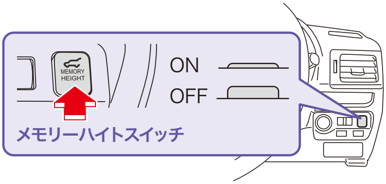
リヤゲートオートクロージャー

リヤゲートを半ドアの位置まで閉めると自動的に閉まります。

メモリーハイト機能

メモリーハイトスイッチを ON にすると、自動開時、パワーリヤゲートは登録した高さで止まります。

登録のしかたは取扱説明書をご覧ください。



パワーウインドゥ

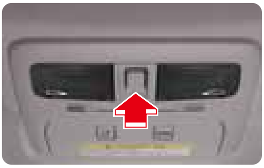
ロックスイッチ
ロックスイッチを押すと助手席と後席のウインドゥは開閉できなくなります。

集中ドアロックスイッチ
すべてのドア（リヤゲート含む）の施錠・解錠ができます。

ウインドゥスイッチ
開けるとき：スイッチを押します。
閉めるとき：スイッチを引き上げます。

※強く操作すると自動で作動します。
（運転席のみ）

電動ガラスサンルーフ



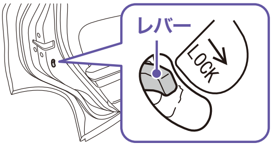
開ける：スイッチの後ろ側を押す。

閉める：スイッチの前側を押す。

途中で止めたいとき：
スイッチの前後どちらかを押す。

チャイルドプルーフ

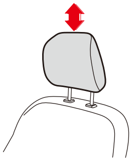
レバーを「LOCK」側にしてドアを閉めると、車内からはリヤドアを開けられません。



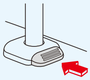
C シートの調整

フロントシート

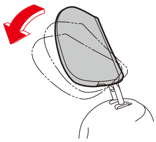
ヘッドレストの高さ調整



上げるとき：そのまま引き上げる。
下げるとき：固定解除ボタンを押したまま押し下げる。
取り外すとき：固定解除ボタンを押したまま引き抜く。



ヘッドレストの角度調整



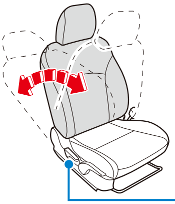
ヘッドレストを矢印の方向へ少しずつ傾ける。
※元の位置に戻す場合は、ヘッドレストを一番前の位置まで傾けると、自動的に一番後ろの位置まで戻ります。

マニュアルシート

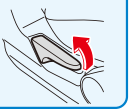
シートのドア側と下部のレバー操作で調整ができます。

レバーを完全に引き上げた状態でシートを前後に動かす。

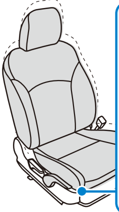
リクライニング調整（背当て角度の調整）



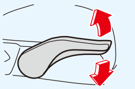
レバーを完全に引き上げた状態で調整する。



上下調整（運転席のみ）



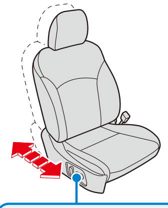
レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がる。



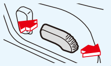
パワーシート

シートのドア側のスイッチ操作で調整ができます。

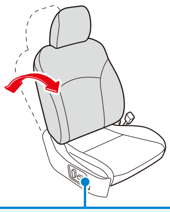
スライド調整（前後の調整）



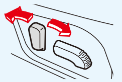
スイッチ全体を前後に動かす。



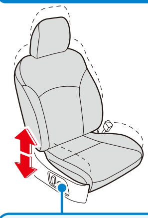
リクライニング調整（背当て角度の調整）



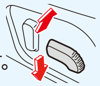
リクライニングスイッチを前後に動かす。



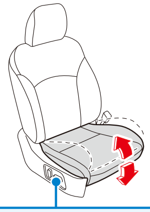
上下調整（シートの高さ調整）



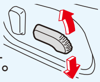
スイッチの後側を上下に動かす。



座面前側の高さ調整



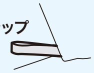
スイッチの前側を上下に動かす。

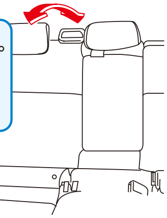


リヤシート

リクライニング調整（背当て角度の調整）

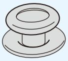
ストラップを引く。



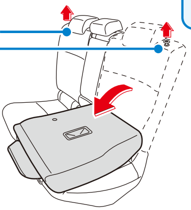


背当てを倒し、荷室を広げる

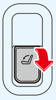
背当て上方にあるロックノブを引き上げながら背当てを倒す。

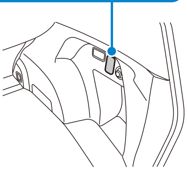


※左右のシートをそれぞれ倒すことができます。



荷室の左右にあるスイッチを引く。
※背当てが前に倒れます。





★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

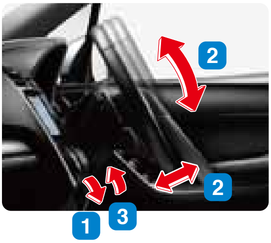
シートヒーター

エンジンスイッチが ACC または ON のときスイッチを押すとシートが暖まります。
作動中はスイッチ内の表示灯が点灯します。

HIGH　：早く暖めたいときに使います。(暖まったら LOW にしてください。)
LOW　：保温するとき(通常はこの位置で使用してください。)
停止するとき：スイッチを水平にします。

チルト／テレスコピックステアリング

運転姿勢に合わせてハンドル位置を前後または上下に調整できます。



①チルト／テレスコピックレバーを押し下げます。
②ハンドル位置を合わせます。
③チルト／テレスコピックレバーを引き上げます。
④ハンドルが固定されたことを確かめてください。

ミラーの調整

エンジンスイッチが ACC または ON のとき、ドアミラーの調整と格納ができます。

電動リモコンドアミラー

スイッチを「L」または「R」に回し調整するミラーを選びます。
スイッチを上下左右に動かして、後方を充分に確認できる位置に調整します。

電動格納式ドアミラー

スイッチ を押し込むと左右のミラーが同時に格納されます。
再度押すと元に戻ります。

マニュアルヘッドランプレベラー

乗車人数、荷物の積載状態に応じて、ヘッドランプの照らす高さを調節します(数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル0の位置で使用)。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。上方向に回すと明るくなります。

〈ブライト(減光キャンセル)機能〉
ダイヤルを一番明るい段階から、さらに上方向(●印部分)に回すと、ライトを点灯しても表示部の明るさが減光しません。

プッシュスタートシステム

電源の切り替え

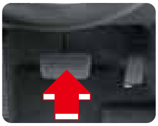
CVT 車はブレーキペダル、マニュアル車はクラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、電源が **OFF (消灯)**→**ACC (橙色に点灯)**→**ON (橙色に点灯)**→**OFF(消灯)** の順に切り替わります。

橙色に点滅した場合:車両の異常が考えられます。直ちにスバル販売店にご連絡ください。

緑色に点滅した場合:ステアリングロックが解除されていません。
※解除方法は取扱説明書の「困ったときのQ&A」をご覧ください。

エンジンの始動

CVT 車



①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキが確実にかかっていることを確認します。
③セレクトレバーがPであることを確認します。
④プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が **(緑色)** になるまで、ブレーキペダルを踏み込みます。
⑤ブレーキペダルを確実に踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

マニュアル車

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキが確実にかかっていることを確認します。
③チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。
④ブレーキペダルを踏みます。
⑤プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が **(緑色)**になるまで、クラッチペダルを確実に踏み込みます。
⑥クラッチペダルを確実に踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

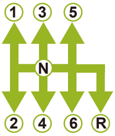
①セレクトレバーがP(CVT車) またはチェンジレバーがニュートラル (マニュアル車) であることを確認し、ブレーキペダル(CVT車)またはブレーキペダルとクラッチペダル(マニュアル車)を踏みます。
②アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー音(ピッ)が鳴り、電源が入ります。
③ブレーキペダル (CVT車) またはブレーキペダルとクラッチペダル (マニュアル車) を踏んだままプッシュエンジンスイッチを押してください。

エンジンの停止

車両を完全に停止させ、プッシュエンジンスイッチを押してください。エンジンが停止し、電源が OFF になります。ただし、CVT 車はセレクトレバーをPに入れてからエンジンスイッチを押さないと電源が OFF になりません。

※セレクトレバーが P位置以外でもエンジンは停止しますが、電源は**ACC (橙色に点灯)**になります。車両から離れるときは、電源が **OFF (消灯)**になっていることを確認してください。
※走行中プッシュエンジンスイッチを３秒以上押し続けるか、すばやく３回以上連続で押すとエンジンが停止します。緊急時以外は本操作をしないでください。

チェンジレバー(マニュアル車)



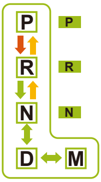
変速するときは、クラッチペダルをいっぱいに踏み込んで確実に操作してください。
Rに入れるときはプルリングを引き上げたままレバーを操作します。

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

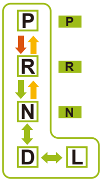
セレクトレバー（CVT車）／パドルシフト

セレクトレバー

マニュアルモード装備車



L レンジ装備車



P：**パーキング**（駐車およびエンジン始動位置）
R：**リバース**（後退位置）
N：**ニュートラル**（中立位置）
D：**ドライブ**（通常走行位置）
M：**マニュアル**（マニュアルモード走行位置）
L：**L レンジ**（降坂路走行位置）

マニュアルモード ※詳細は取扱説明書３章をご覧ください。

セレクトレバーを D から M に動かすとマニュアルモードになります。パドルシフトで変速できます。

L レンジ ※詳細は取扱説明書３章をご覧ください。

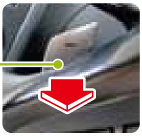
セレクトレバーを D から L に動かすと L レンジになります。下り坂やカーブの手前など、エンジンブレーキが必要なときに使用します。

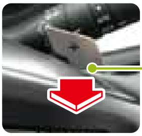
→ ブレーキペダルを踏まないと操作できません。ブレーキペダルを踏んだまま、ボタンを押して操作します。
→ ボタンを押して操作します。
→ ボタンを押さずに操作します。

パドルシフト

マニュアルモードで変速するときに使用します。

1段下のギヤに変速
左側（–）のレバーを手前に引きます。





1段上のギヤに変速
右側（+）のレバーを手前に引きます。

D レンジでの操作

走行中、D のままパドルシフトを操作すると一時的にマニュアルモードに切り替わります。しばらく走行した後、通常の D 走行に復帰します。

ライティングスイッチ／フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ

レバー内のスイッチを回すと次のようにランプが点灯します。

	車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプが点灯
●	車幅灯、尾灯、番号表示灯が点灯
AUTO	センサー感知により自動点灯
OFF	消灯

※キーを抜く、またはプッシュエンジンスイッチで電源OFFにするとランプは消灯しますが、スイッチを一旦OFFにして再度ONするとランプを点灯させることができます。

ヘッドランプの上下を切り替える

レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。

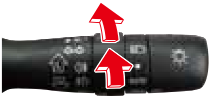
※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチをOFFにしてください。

パッシング（合図）のしかた

レバーを手前に引いている間ヘッドランプは上向きになります。

フォグランプスイッチ

ライト点灯時にスイッチを下記マークまで回すとフォグランプが点灯します。



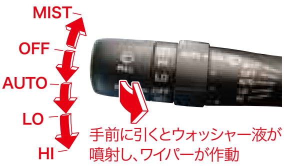
	リヤフォグランプが点灯
	フロントフォグランプが点灯
OFF	消灯

フロントワイパー／リヤワイパー／ヘッドランプウォッシャー

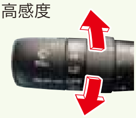
フロントワイパー

レバーを押し下げる、または押し上げるとワイパーが作動します。エンジンスイッチが ON のときに使用できます。

オートワイパー装備車

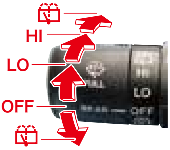


オートワイパー装備車以外

MIST	手動で作動
OFF	停止
AUTO	雨滴量により自動作動 リングを回して感度を調整します。 －方向：低感度 ＋方向：高感度  ※AUTOを間欠作動に設定変更できます。詳細は取扱説明書参照。
INT	間欠作動 リングを回して感度を調整します。
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー

スイッチを回すと作動します。



(上側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動
HI	連続作動
LO	間欠（低速）作動 （車速に応じて変わります）
OFF	停止
(下側)	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

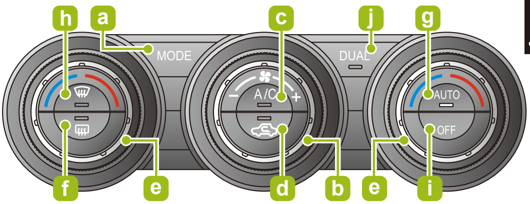
ヘッドランプウォッシャー

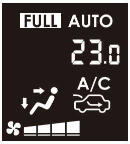
ヘッドランプが点灯しているとき、1秒以上手前に引くと作動します。

エアコンの操作

左右独立タイプ

フルオートで使うには、AUTO スイッチを押して温度調整ダイヤルで希望温度を設定します。マルチファンクションディスプレイ横の表示部に“FULL AUTO”と表示されます。

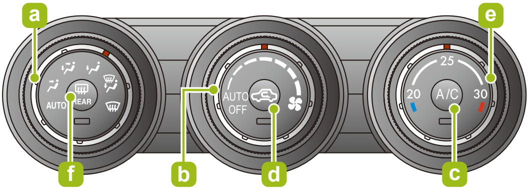




表示部

シングルタイプ

フルオートで使うには、温度調整ダイヤルで希望温度を設定し、吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にします。



a モード（吹き出し口）切り替えスイッチ／ダイヤル
吹き出し口を切り替えます。

b 風量調整（ファン）ダイヤル
風量を調整します。

c A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON/OFF を切り替えます。

d 内外気切り替えスイッチ
内気循環と外気導入を切り替えます。
内気循環のとき表示灯が点灯します。
※通常は外気導入をお使いください。

e 温度調整ダイヤル
室内温度を調整します。
左右独立タイプでは、DUAL 時に運転席側と助手席側の温度を別々に設定できます。

f リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥの曇りを取ります。フロントワイパーデアイサーおよびヒーテッドドアミラー装備車は同時に作動します。

g AUTO スイッチ
フルオートで使うときに押します。

h デフロスタースイッチ
フロントガラス、サイドガラスの曇りや霜を取ります。

i OFF スイッチ
エアコンを OFF します。

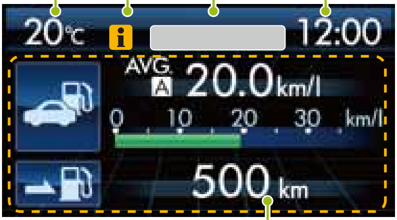
j DUAL スイッチ
運転席側と助手席側の温度を別々に設定できます。

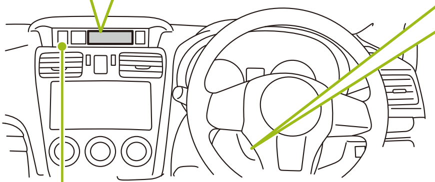
★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

マルチファンクションディスプレイ／インフォメーションメーター

マルチファンクションディスプレイ

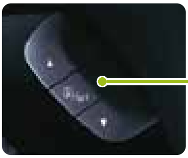
各種表示と設定ができます。異常を検知すると警告表示が割り込み表示されます。
詳細は取扱説明書をご覧ください。





各種表示画面（基本画面）

- 燃費表示 ⇔ エコゲージ
- 燃費表示 ⇕ 時計／カレンダー／画面 OFF ⇕ 設定移行画面 ⇕ 3連メーター
- エコゲージ ⇕ エコゲージ履歴 ⇕ アイドリングストップ ⇕ 走行状態表示
- 3連メーター ⇔ 走行状態表示

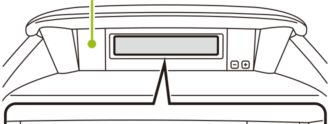


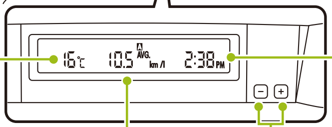
操作スイッチ
ステアリング左下の操作スイッチの「▲」と「▼」を操作すると、表示が切り替わります。

シートベルト警告灯
シートベルト未着用時に点灯します。

助手席 PASSENGER　後席 REAR

インフォメーションメーター





外気温時計
外気温度を表示します。外気温度が 3℃以下になると温度表示が5秒間点滅します。（路面凍結警告表示）

シートベルト警告灯
シートベルト未着用時に点灯します。
助手席 PASSENGER　後席 REAR

時計
時計表示の合わせかた
「＋」ボタンまたは「ー」ボタンを押すと、1分きざみで時刻が切り替わります。
詳細は取扱説明書をご覧ください。

インフォメーション表示
エンジンスイッチが「ON」のとき、メーター内のインフォメーション表示切り替えノブを押すと表示が切り替わります。

残走行距離計 → 平均燃費計 → 瞬間燃費計 → 連続走行時間計 → 平均車速計 → ブランク → 残走行距離計

X(エックス)モード

X(エックス)モードとは、滑りやすい路面でタイヤが空転、スリップしてしまいそうな場合など、路面状況に応じてエンジン、AWD およびブレーキを統合制御して、ラフロード(悪路、砂地、泥地)での走破性を高めたモードです。

X(エックス)モードスイッチ

車速約 20km/h 以下で走行時、X(エックス)モードスイッチを押すとX(エックス)モードが ON になります。

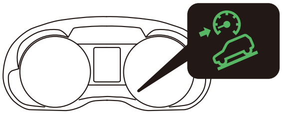
X(エックス)モードスイッチ

X(エックス)モード表示灯

メーター内の SI-DRIVE 表示灯が消灯し、X(エックス)モード表示灯が点灯します。マルチファンクションディスプレイにも作動状態が表示されます。

ヒルディセントコントロール

エンジンブレーキだけでは充分に減速できない急な下り坂を走行する場合、一定の低い車速を維持するためにブレーキを制御して、下り坂での走行を補助するシステムです。



ヒルディセントコントロール表示灯
点灯：作動可能状態
点滅：作動中

VDC OFFスイッチ

VDC OFF スイッチを押すと VDC が解除されます。VDC が解除されるとメーター内の VDC OFF 表示灯が点灯します。復帰させるときにはもう一度 VDC OFF スイッチを押します。

※通常は ON でご使用ください。OFF にする場合については取扱説明書をご覧ください。

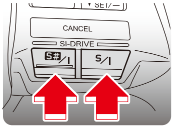
VDC OFF 表示灯
点灯：VDC OFF 状態
点滅：作動可能状態

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

詳細は取扱説明書 3 章をご覧ください。

SI-DRIVE※ は、3つの特性をもった走行モードを選べるシステムです。※SI-DRIVE は、SUBARU Intelligent Drive に由来します。

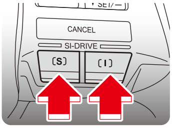
ターボ車



S/I スイッチ：
スイッチを押すごとに **I**(インテリジェントモード)と **S**(スポーツモード)が切り替わります。

S#/Iスイッチ：
スイッチを押すと S#(スポーツシャープモード)に切り替わります。S#(スポーツシャープモード)選択時、スイッチを押すと **I**(インテリジェントモード)に切り替わります。

ターボ車以外



S スイッチ：
スイッチを押すと **S**(スポーツモード)に切り替わります。

I スイッチ：
スイッチを押すと **I**(インテリジェントモード)に切り替わります。

★一部グレードのみに装着されている機能･装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

クルーズコントロール

EyeSight ver.2 についての詳細は別冊の「フォレスター EyeSight ver.2 取扱説明書」をご覧ください。

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。

(クルーズ)スイッチ

RES/SET スイッチ RES/+ 側

RES/SET スイッチ SET/- 側スイッチ

CANCEL スイッチ

作動するとき：
(クルーズ)スイッチを押します。

停止するとき：
(クルーズ)スイッチをもう一度押します。

速度をセットするとき：
希望する車速になったとき RES/SET スイッチを SET/- 側に押します。

一時解除：
ブレーキペダルを踏む、クラッチペダルを踏む、X（エックス）モードを ON にする（装備車のみ）、または CANCEL スイッチを押します。

一時解除の復帰：
RES/SET スイッチを RES/+ 側に押します。

セット速度の調整：
加速するには RES/SET スイッチを RES/+側に、減速するにはSET/-側に希望速度まで押し続けます。

アイドリングストップ

詳細は取扱説明書 3 章をご覧ください。

アイドリングストップとは、信号待ちや渋滞などで停車すると、燃費向上やアイドリング騒音低減のため自動でエンジンを停止・再始動させるシステムです。

※アイドリングストップ中の操作、アイドリングストップが作動可能な条件、エンジン再始動条件の詳細は、取扱説明書をご覧ください。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

走行中

走行中にアイドリングストップが作動可能な条件を満たすと、アイドリングストップ表示灯が点灯。

点灯

アイドリングストップ表示灯

アイドリングストップ作動

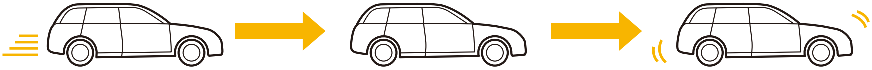
Dのままブレーキペダルを踏んで停車すると、エンジンが自動的に停止。

点灯

エンジン再始動

D のままブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動。アイドリングストップ表示灯は消灯。

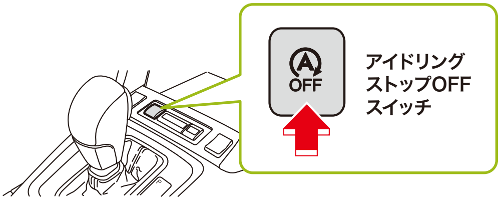
消灯



走行中　**停車** アイドリングストップ　**エンジン始動**

アイドリングストップの作動を OFF にする

アイドリングストップ OFF スイッチを押します。



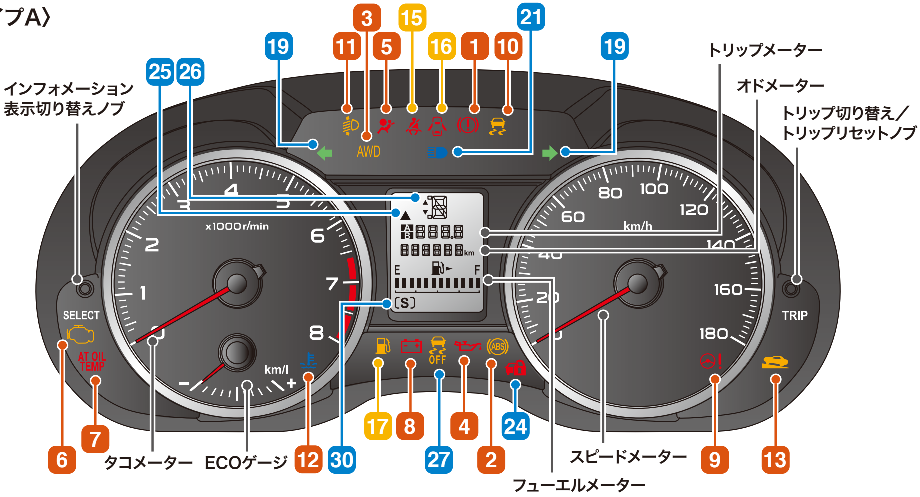
OFF にすると、メーター内のアイドリングストップ OFF 表示灯が点灯します。

アイドリングストップOFF表示灯

4 メーター・表示灯・警告灯

SJ5-002001～/SJG-002001～

〈タイプA〉



1 ブレーキ警告灯
駐車ブレーキがかかっているとき、ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBD の電子制御システムに異常があるとき点灯（ABS 警告灯も同時に点灯）。

2 ABS警告灯
アンチロックブレーキシステム（ABS）の電子制御システムに異常があるとき点灯。

3 AWD警告灯（CVT車）
異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行したとき点滅。

4 オイルプレッシャー警告灯
エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

5 SRSエアバッグ警告灯
エアバッグに異常があるとき点灯。

6 エンジン警告灯
エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性があるとき点滅。

7 AT油温警告灯（CVT車）
CVT のトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。CVT 異常時に点滅。

8 チャージ警告灯
充電系統に異常があるとき点灯。

9 ステアリング制御警告灯
パワーステアリングの電子制御システムに異常があるとき点灯。

10 VDC警告灯／VDC作動表示灯
警告灯：VDC の電子制御システムに異常があるとき点灯。 **作動表示灯：**TCS/VDC 作動時に点滅。

11 オートヘッドランプレベラー警告灯
オートヘッドランプレベラー（自動光軸調整機構）の電子制御システムに異常があるとき点灯。

12 水温警告灯／水温表示灯
警告灯（赤色）：オーバーヒート手前で点滅、オーバーヒートで点灯。電気系統の異常時は赤／青交互に点灯。 **表示灯（青色）：**水温が低いとき点灯。適温時消灯。

13 ヒルスタートアシスト警告灯／ヒルスタートアシストOFF表示灯
警告灯：ヒルスタートアシストシステムに異常があると点灯。 **OFF 表示灯：**ヒルスタートアシストを解除したとき点灯。

14 アイドリングストップ警告灯／アイドリングストップOFF表示灯
警告灯：アイドリングストップシステムに異常があるとき点滅。 **OFF 表示灯：**アイドリングストップ OFF スイッチを押してシステムを解除すると点灯。

15 シートベルト警告灯
運転席シートベルト未着用時、メーター内警告灯が点灯。そのまま走行すると点滅＆ブザー。

16 半ドア警告灯
ドアまたはリヤゲートが完全に閉じていないとき点灯。

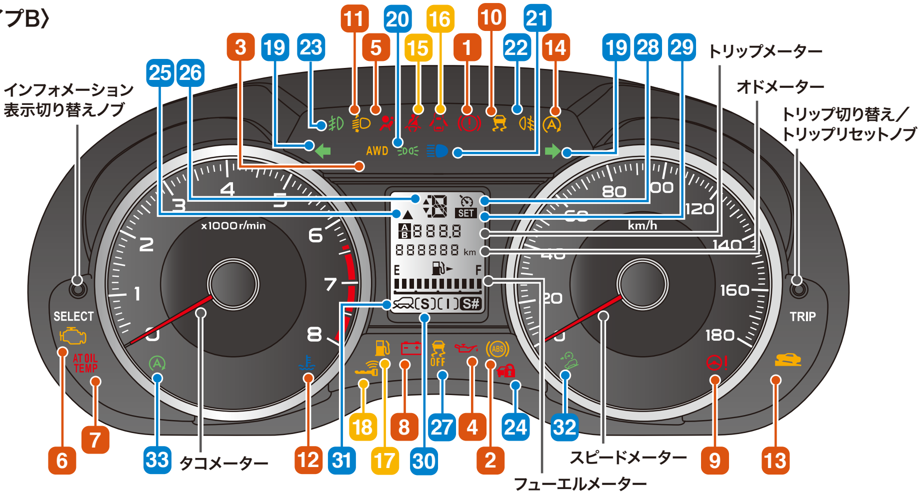
17 燃料残量警告灯
燃料残量が約 9L 以下になると点灯。

18 キー無し警告灯
車内にアクセスキーがない場合に点滅。

SJ5-002001～/SJG-002001～

★グレードにより装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。
EyeSight ver.2のメーターについては別冊「フォレスターEyeSight ver.2取扱説明書」をご覧ください。

〈タイプB〉



19 方向指示器表示灯

方向指示器の点滅を表示。電球切れ、ワット数の異なる電球使用時に点滅が速くなる。

20 ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチが●または≣Dのとき点灯。AUTO では周囲が暗くなると点灯。

21 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。パッシング時も点灯。

22 リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき点灯。

23 フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき点灯。

24 セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているとき点灯／点滅。詳しくは取扱説明書を参照。

25 シフトアップ表示灯 ▲

燃費効率の良い運転ができるように、シフトアップのタイミングを点滅してお知らせ。（マニュアル車）

26 セレクトインジケーター／シフトポジション表示灯

セレクトレバーまたはギヤの位置を表示。マニュアルモード時、シフトアップ、シフトダウンが可能な場合に▲▼印が点灯。（CVT 車）

27 VDC OFF表示灯

VDC OFF スイッチを押して VDC を作動停止にしたとき点灯。

28 クルーズコントロール表示灯

クルーズコントロールのメインスイッチを押すと点灯。

29 クルーズコントロール車速セット表示灯 SET

クルーズコントロールで任意の速度をセットしたときに点灯。

30 SI-DRIVE表示灯 (I)(S)S#

SI-DRIVE スイッチを押して、各モードを選択すると点灯。

31 X（エックス）モード表示灯

X（エックス）モードスイッチを押すと点灯。

32 ヒルディセントコントロール表示灯

ヒルディセントコントロールが作動可能状態になると点灯。作動中は点滅。

33 アイドリングストップ表示灯

アイドリングストップ可能なとき、またはアイドリングストップ中に点灯。

1～14	異常時に点灯／点滅。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。
15～18	取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。
19～33	各装置の状態を示します。

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

6 日常点検／困ったときは

★詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

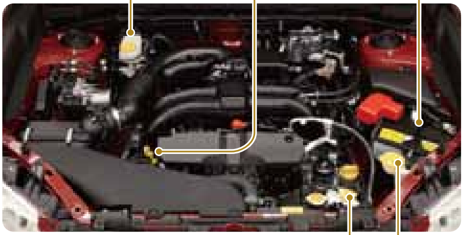
日常点検

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法はメンテナンスノート4章をお読みください

エンジンルーム内

下記の項目の内容量を点検してください。（点検位置は搭載エンジンによって異なります。）



車のまわり

●タイヤの空気圧 / き裂、損傷、異常摩耗がないか / 溝の深さを点検します。

4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
４輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

運転席に座って

●エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
●ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態を点検します。
●ワイパーの払拭状態の点検をします。

走行して

●ブレーキのきき具合を点検します。
●エンジンの低速および加速状態を点検します。
●運行において異常が認められた箇所を点検します。

困ったときは

取扱説明書の**「困ったときのQ&A」**を参照してください。取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール 0120-052215 携帯・PHS OK

受付時間 【平日】 9:00～17:00
【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00
※平日の12:00～13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
（1）ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
（2）お問合わせ／ご相談

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 **www.subaru.jp**

Publication No. F8190JJ-A
発行 2012年10月 Printed in Japan SZ
富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター